

シャッター施工技能検定特例講習受講申請書

一般社団法人日本シャッター・ドア協会会長 殿

受講手数料 入金確認	※
---------------	---

シャッター施工技能検定特例講習を受講したいので申請します。
記入した情報を日本シャッター・ドア協会が技能検定特例講習を実施する範囲内で利用すること
に同意します。

(本人署名) 氏 名		記入日	年 月 日
---------------	--	-----	-------

1. 申請する等級と受講会場

検定職種	シャッター施工	等級	級	講習会場	1. 東京 2. 大阪
------	---------	----	---	------	-------------

◆申請する等級と同一等級以上の日本シャッタードア協会認定のシャッター施工技能者資格が必要です。

2. 受講者個人情報

(フリガナ)		生年月日	年 月 日	性別	男 女
氏 名		(年齢)	(満 歳)		性別を○で囲む。欄の記載は任意、未記入とすることも可能。
現 住 所	(〒 -)	(電話番号とメールアドレスは日中連絡がとれるもの)	電話番号	() -	
			メールアドレス		
勤 務 先		所 在 地	(〒 -)	TEL () -	

◆個人情報の取扱いについて

当協会に提出された受講申請書に記載の個人情報につきましては、「シャッター施工技能検定」に関するものみに使用するものであり、他への転用及び外部への無断転用などの行為は行いません。
受講実施に伴う事務処理関連業務契約先への業務委託にあたっては、以下の事項につき当協会の個人情報保護に関する規程に基づく個人情報保護契約により開示いたします。
①受講申請書への記載事項 ②終了試験の結果

3. 受講資格

シャッター 施工技能者 資格認定番号	第 - -
--------------------------	-------

- ◆シャッター施工技能者資格認定試験の合格証書の写しを添付してください
- ◆婚姻などにより現在の氏名が合格証書の氏名と異なる場合は改名が判る公的書類(運転免許証・戸籍謄本などのうちいずれか一つ)の写しを添付してください。

4. 団体経由申込みの場合の申請取りまとめ団体の名称

申請取りまとめ 団 体 の 名 称	
----------------------	--

- ◆本欄は団体経由申込みの受講者のみ記入してください。
- ◆団体経由申込みの受講者は「可否結果等個人情報提供同意書」に署名押印して申請書に添付してください。
- ◆「可否結果等個人情報提供同意書」を提出できない受講者は個人申請してください。
- ◆団体経由申込みの受講者の受講票・可否通知・合格証書は申請取りまとめ団体に送付します。

◎記入上の注意事項

- 記入例を参照して太枠内を楷書で丁寧に記入すること(※印の欄を除く)。
鉛筆・消せるボールペンは使わないこと。
- (本人署名)氏名欄は受講者本人が自筆で署名すること。
- 年度はすべて西暦とすること。
- 講習会場欄は受講する会場を○で囲むこと。
- 受講申請にあたっては、氏名と生年月日の確認できる本人確認書類(運転免許証・個人番号カード(個人番号は黒塗りすること)・健康保険被保険証・特別永住者証明書・学生証等の写しのうちいずれか一つ)を別紙-1に添付すること。
なお、結婚などにより現在の氏名が合格証書の氏名と異なる場合は改名が判る書類(運転免許証・戸籍謄本などのうちいずれか一つ)としてください。
- 受講手数料の振込金受取書(明細書)などの写しを別紙-1に添付すること。
・団体経由の申込で申請取りまとめ団体が一括で振り込む場合は添付不要。
・2名以上の受講手数料を代表者が一括して振り込む場合は代表者の別紙-1に個人ごとの振込額が分かる明細を添付すること。
- 振込手数料は受講者負担とさせていただきます。
- 受講手数料の領収書は発行しません。振込金受取書(明細書)をもって領収書の代わりとします。
- 申請受付時に受講資格がないと判断された場合を除き、受講受付後の受講手数料の払い戻しはいたしません。
- ※印は、事務局使用欄のため記入しないでください。

受講番号	※	可否	※
技能士番号	※		

技能検定特例講習写真票(協会控)

写真貼付

縦4cm×横3cm

申請の6か月以内に撮影した正面脱帽半身像のものとする。
写真の裏面には氏名を記載すること

等級	級
検定職種	シャッター施工
受講区分	1級 特例講習
	2級 特例講習
	3級 特例講習
受講番号	※
(フリガナ)	
氏 名	
生年月日	年 月 日
現 住 所	
受講当日の 本人連絡先	TEL () -
緊急連絡先 (受講中の傷病時)	TEL () -

- ◆記入上の注意事項
- 記入例を参照して楷書で丁寧に記入すること(※印の欄を除く)。
鉛筆・消せるボールペンは使わないこと。
 - 受講区分欄は該当する記号(A甲・A乙・B・C)を○で囲むこと。
 - 緊急連絡先欄は受講中の受検者の傷病時の連絡先。